

患者さんの「痛み」の治療・ケアでお悩みではないですか？

がん患者さんが抱える身体症状の中で最も多いと言われている「痛み」・・・
別冊「疼痛緩和ケアマニュアル」をご活用下さい！！



各病棟・
外来に置いて
あるよ！

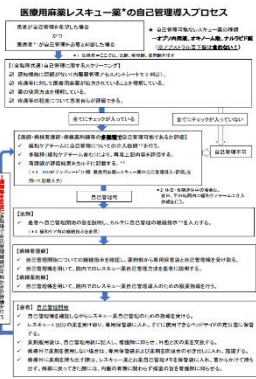
医療安全ポケット
マニュアル
にも一部抜粋
されているよ！

CISの
webマニュアル
でも見ることが
できるよ！

持続静注オピオイド注入量・濃度と1日量早見表（成人対象）

処方濃度	注入量	濃度	1日量	濃度
0.2mg/ml	20mg/100ml	20mg/100ml	200mg/100ml	200mg/100ml
0.5mg/ml	20mg/40ml	20mg/40ml	400mg/100ml	400mg/100ml
1.0mg/ml	20mg/20ml	20mg/20ml	800mg/100ml	800mg/100ml
2.0mg/ml	10mg/50ml	10mg/50ml	1000mg/100ml	1000mg/100ml
5.0mg/ml	4mg/80ml	4mg/80ml	4000mg/100ml	4000mg/100ml

患者さんの痛みにタイムリー
に対応したい！（P41参照）



オピオイドスイッチの
タイミングで迷ったら・・・
（P27参照）

各種オピオイドの特徴やオピオイド持続静注の約束希釈、
オピオイドスイッチの際の注意点、レスキュー自己管理
導入の方法、疼痛に対する看護ケアなど・・・

疼痛治療・ケアに役立つ情報盛りだくさん！！

Point
2024年4月よりスタート！！

オピオイド回診始めました！！

今年度より、オピオイドが処方されている全入院患者さんを対象に、
オピオイド回診を開始しました！

回診の実際

- ①症状マネジメントチームのメンバーが電子カルテ上で患者状況を確認。
- ②疼痛コントロールや副作用対策に難渋していそうなケースがあれば、
症状マネジメントチームで病棟へ訪問（毎週水曜日午後）。
- ③主治医や病棟の看護師とディスカッションを行い、オピオイドの投与量や
投与経路、看護ケアについて検討する。

介入事例

レスキュー頻回使用症例、全身状態増悪に伴い内服困難となった症例、
周術期でオピオイドスイッチが必要な症例等・・・

回診結果はカルテに記載しています。
ご不明な点があれば、遠慮なくご連絡ください！！

医療スタッフが患者さんの
支援に困ったら・・・
緩和ケアセンター
（内線：3219）へ



オピオイド回診の一コマ

